

# ◎ 纖維製品の国際貿易に関する取極

## (略称) 纖維製品国際貿易取極

### 目 次

前 文	九
-----	---

第一条	一一
-----	----

1 国際協力	一一
--------	----

2 基本目的	一一
--------	----

3 取極の主要目的	一一
-----------	----

4 参加国による自律的産業調整への考慮	一一
---------------------	----

5 保障措置の適用	一一
-----------	----

6 ガットに基づく権利義務に影響を及ぼさないこと	一一
--------------------------	----

昭和四十八年 十二月二十日 ジュネーブで作成  
 昭和四十九年 一月一日 効力発生  
 昭和四十九年 三月十五日 受諾の閣議決定  
 昭和四十九年 三月十五日 受諾  
 昭和四十九年 三月十五日 我が国について効力発生

ページ

7 規定に基づく措置が繊維についてのみ適用されることの確認……………一二

第二条……………一三

1 受諾又は加入の際に通報すべき数量制限措置……………一三

2 通報された一方的数量制限等についてとられるべき措置……………一三

3 通報された二国間取極についてとられるべき措置……………一四

4 参加国は、2及び3の規定の適用上必要な二国間の協議及び交渉に対し、十分な機会を与えること……………一四

5 繊維監視機関の検討、審議及び勧告等……………一五

第三条……………一五

1 貿易制限の規制……………一五

2 この条の規定適用上の留意事項……………一五

3 市場擾乱防止のための協議……………一六

4 制限水準の下限……………一六

5 関係国間で合意が得られない場合の措置及び繊維監視機関が行う勧告……………一七

6 緊急事態における措置……………一八

7 この条の規定適用に当たり注意すべき事項……………一九

8 この条に基づいてとられる措置の期限……………一九

9 適用措置の検討、協議及び報告等	一九
第四条	二〇
1 多数国間での解決策の探究	二〇
2 二国間取極を締結できること	二〇
3 二国間取極についての条件	二〇
4 繊維監視機関への報告	二一
第五条 規制措置の運用	二一
第六条	二二
1 開発途上国に対する特別配慮	二二
2 開発途上国からの輸出に対する特別配慮	二三
3 小規模輸出国の輸出に対する特別配慮	二三
4 開発途上国の綿製品貿易への特別配慮	二三
5 加工貿易への配慮	二三
6 再輸入に関する特別考慮	二三
第七条 効果的な運用のための措置	二三
第八条	二三

1	取極の阻害回避	二三
2	阻害回避のための行政措置	二四
3	第三条及び第四条の措置をとる際にとられるべき措置	二四
4	繊維監視機関への通報及び同機関がとる措置	二四
第九条		二五
1	追加的な貿易阻害措置の抑制	二五
2	不利益な措置に対する救済のための協議の要請	二五
3	繊維監視機関への問題の付託及び同機関の行う勧告	二五
第十条		二五
1	繊維委員会の設置	二五
2	繊維委員会の任務	二六
3	繊維委員会への問題の付託	二六
4	繊維委員会のガット理事会への報告	二六
5	取極の延長、修正又は終了に関する会合	二六
第十一条		二六
1	繊維監視機関の設置	二七

2	繊維監視機関の任務	二七
3	繊維監視機関がとる措置	二七
4	繊維監視機関の勧告	二七
5	繊維監視機関による検討及び勧告	二七
6	繊維監視機関による関係国の参加招請	二八
7	繊維監視機関が勧告を行うべき期限	二八
8	参加国の繊維監視機関勧告尊重	二八
9	繊維監視機関からガット理事会への問題付託	二八
10	ガット締約国団へ付託された問題に対する特別な考慮	二八
11	繊維監視機関の定期的検討及びその所見の繊維委員会への提出	二九
12	この取極発効後のすべての規制又は二国間協定に関する検討及び繊維委員会への報告	二九
第十二条		
1	「繊維」の定義	二九
2	1の定義に含まれない繊維	二九
3	取極が適用されない特殊製品	三〇
4	この条の規定解釈の問題の解決	三〇

第十三条	.....	三〇
1 この取極の寄託	.....	三〇
2 この取極への加入条件	.....	三〇
第十四条	.....	三一
1 この取極の発効日	.....	三一
2 第二条2から4までの規定適用に関する発効日	.....	三一
3 2の発効日修正に関する会合	.....	三一
第十五条 参加国の脱退	.....	三一
第十六条 有効期間	.....	三一
第十七条 附属書	.....	三一
末 文	.....	三一
附属書A	.....	三三
I 「市場攪乱」の状況決定に関する要件	.....	三三
II 「市場攪乱」惹起の要因	.....	三三
III 「市場攪乱」の問題検討に際し払われるべき考慮	.....	三四
附属書B	.....	三四

1	輸出入規制の水準……………	三四
2	規制期間が継続する場合における水準決定の要件……………	三六
3	規制措置の長期継続の場合における水準決定の要件……………	三六
4	規制又は制限の貿易枠 <sup>わく</sup> 再設定に関する考慮……………	三七
5	複数規制製品のうちの一製品に対する調整的水準……………	三七
6	1から3までの規制水準及び伸び率適用に際して払われるべき配慮……………	三七

訳文

繊維製品の国際貿易に関する取極

前文

この取極の参加国は、多くの国の経済にとつての毛製品、人造繊維製品及び綿製品の生産及び貿易の著しい重要性、特に開発途上にある国の経済的及び社会的発展並びにその輸出入の拡大及び多様化にとつてこれらの製品の重要性を認め、また、多くの開発途上にある国にとつての綿製品貿易の特別の重要性を意識し、

更に、繊維製品の世界貿易において不満足な状態が存在する傾向を認め、この状態は、満足に処理されない場合には、繊維製品の輸入国であるか輸出国であるか又はその双方であるかを問わずその貿易の参加国の損失となり、貿易の分野における国際協力への見通しに悪い影響を及ぼし、また、一般に貿易関係において不幸な影響をもたらすものであることを認め、

この不満足な状態が関税及び貿易に関する一般協定の原則に合致しない制限的措置（差別的措置を含む）の蔓延<sup>★</sup>によつて特徴づけられており、また、ある輸入国においては、それらの国の見解によれば、自国の国内市場の攪乱<sup>カラン</sup>を起しており又は起すおそれがある状態が生じていることに留意し、

繊維製品の生産の発展及び貿易の拡大を健全な基盤の上で促進しかつ貿易障害の削減及びこれらの製品の世界貿易の自由化

ARRANGEMENT REGARDING INTERNATIONAL  
TRADE IN TEXTILES

PREAMBLE

Recognizing the great importance of production and trade in textile products of wool, man-made fibres and cotton for the economies of many countries, and their particular importance for the economic and social development of developing countries and for the expansion and diversification of their export earnings, and conscious also of the special importance of trade in textile products of cotton for many developing countries;

Recognizing further the tendency for an unsatisfactory situation to exist in world trade in textile products and that this situation, if not satisfactorily dealt with, could work to the detriment of countries participating in trade in textile products, whether as importers or exporters, or both, adversely affect prospects for international co-operation in the trade field, and have unfortunate repercussions on trade relations generally;

Noting that this unsatisfactory situation is characterized by the proliferation of restrictive measures, including discriminatory measures, that are inconsistent with the principles of the General Agreement on Tariffs and Trade and also that, in some importing countries, situations have arisen which, in the view of these countries, cause or threaten to cause disruption of their domestic markets;

Desiring to take co-operative and constructive action, within a multilateral framework, so as to deal with the situation in such a way



を漸進的に達成するような方法で事態に対処するよう多数国間の枠の中で協力的及び建設的な行動をとることを希望し、

このような行動をとるに当たつては、繊維製品の生産及び貿易が変動しやすくかつ絶えず進展する性質を有していることに常に留意すべきこと並びに輸入国及び輸出国、特に開発途上にある国のこの分野に存在する重大な経済的及び社会的問題に最大の考慮を払うべきことを認め、

更に、このような行動は、繊維輸出の分野に新たに加わつた国及び近い将来加わる国をも含めて開発途上にある国に対し、それらの国が能率的に生産し得る製品の世界市場における販売によつて外貨収入を増加させるための一層の機会を与えることにより、原料及び技術等必要な資源を有するこれらの開発途上にある国の経済の拡大を容易にしかつこれらの国の発展を促進することを目的とすべきことを認め、

特に開発途上にある国の必要を考慮に入れた繊維貿易の今後の調和的發展が、また、この取極の範囲外の問題に著しく依存していること並びにこの面におけるこのような要素には東京宣言に従つて関税の引下げ並びに一般特惠制度の維持及び改善に導く進展が含まれることを認め、

関税及び貿易に関する一般協定（以下ガットという）の原則及び目的に十分な考慮を払ふこと並びにこの取極の目的の遂行に当たり多数国間の貿易交渉に関する千九百七十三年九月十四

as to promote on a sound basis the development of production and expansion of trade in textile products and progressively to achieve the reduction of trade barriers and the liberalization of world trade in these products;

Recognizing that, in pursuit of such action, the volatile and continually evolving nature of production and trade in textile products should be constantly borne in mind and the fullest account taken of such serious economic and social problems as exist in this field in both importing and exporting countries, and particularly in the developing countries;

Recognizing further that such action should be designed to facilitate economic expansion and to promote the development of developing countries possessing the necessary resources, such as materials and technical skills, by providing larger opportunities for such countries, including countries that are, or that may shortly become, new entrants in the field of textile exports to increase their exchange earnings from the sale in world markets of products which they can efficiently produce;

Recognizing that future harmonious development of trade in textiles particularly having regard to the needs of developing countries, also depends importantly upon matters outside the scope of this Arrangement, and that such factors in this respect include progress leading both to the reduction of tariffs and to the maintenance and improvement of schemes of generalized preferences, in accordance with the Tokyo Declaration;

Determined to have full regard to the principles and objectives of the General Agreement on Tariffs and Trade (hereinafter referred to as the GATT) and, in carrying out

日の閣僚による東京宣言において合意された原則及び目的を効果的に実施することを決意して、

次のとおり協定した。

#### 第一条

### 国際協力

1 繊維の分野に存在する困難を除去する目的をもつて、この分野において、今後数年間参加国（注）により国際協力のための特別の実際的な措置が適用されることが望ましい。

### 基本目的

2 基本的目的は、貿易の拡大、貿易の障害の削減及び繊維製品の世界貿易の漸進的自由化を、この貿易の秩序ある衡平な発展並びに輸入国及び輸出国における個々の市場及び個々の生産部門に対する攪乱的影響を回避することを確保しつつ達成することである。市場が小さく、輸入水準が例外的に高くそれに対応して国内生産の水準が低い国の場合には、これらの国の存続可能な最低の繊維の生産に対する損害を回避することに考慮が払われるべきである。

### 取極の主 要目的

3 この取極の実施における主要目的は、開発途上にある国の経済的及び社会的発展を促進し、それらの国の繊維製品からの輸出入の実質的増加を確保し並びにそれらの国に対し繊維製品の世界貿易における一層大きな分配の機会を与えることにある。

the aims of this Arrangement, effectively to implement the principles and objectives agreed upon in the Tokyo Declaration of Ministers dated 14 September 1973 concerning the Multilateral Trade Negotiations;

THE PARTIES TO THIS ARRANGEMENT have agreed as follows:

#### Article 1

1. It may be desirable during the next few years for special practical measures of international co-operation to be applied by the participating countries in the field of textiles with the aim of eliminating the difficulties that exist in this field.

2. The basic objectives shall be to achieve the expansion of trade, the reduction of barriers to such trade and the progressive liberalization of world trade in textile products, while at the same time ensuring the orderly and equitable development of this trade and avoidance of disruptive effects in individual markets and on individual lines of production in both importing and exporting countries. In the case of those countries having small markets, an exceptionally high level of imports and a correspondingly low level of domestic production, account should be taken of the avoidance of damage to those countries' minimum viable production of textiles.

3. A principal aim in the implementation of this Arrangement shall be to further the economic and social development of developing countries and secure a substantial increase in their export earnings from textile products and to provide scope for a greater share for them in world trade in these products.

参加国の  
自律的  
産業調  
整への  
考慮

保障措置  
の適用

ガットに  
基づく  
権利及  
義務に  
影響を  
及ぼさ  
ないこ  
と

規定に基  
づく組織  
措置につ  
いての考  
慮

4 この取極に基づいてとられる行動は、参加国の自律的な産業調整過程を妨げ又は阻止するものであつてはならない。更に、この取極に基づいてとられる行動は、国内法令及び国内制度に合致する方法で、繊維貿易の形態及び参加国の比較優位の変化によつて必要となる適切な経済的及び社会的政策を追求するを伴うべきであり、その政策は、国際的に比較的競争力の弱い業種を一層存続可能な生産部門及び経済の他の部門に漸進的に移行することを奨励し、並びに開発途上にある国からの繊維製品の自国市場への一層の進出を認めるものとなる。

5 この取極に基づく保障措置の適用は、認められた条件及び基準に従い、この目的のために設置される国際機関の監視の下で、かつ、この取極の原則及び目的に従つて、繊維製品の貿易の分野で例外的事態において必要とされることができるとし、また、繊維製品の世界貿易の形態の変化によつて必要となる調整の過程に資するものでなければならない。この取極の参加国は、このような措置が他の参加国に及ぼす影響について十分な考慮を払うものとし、この取極に基づく場合を除くほか、このような措置を適用しないことを約束する。

6 この取極の規定は、ガットに基づく参加国の権利及び義務に影響を及ぼすものではない。

7 参加国は、この取極に基づいてとられる措置が繊維製品の特別の問題を処理することを目的とするものであるから、このような措置は、例外であつて他の分野には適用されない。

4. Actions taken under this Arrangement shall not interrupt or discourage the autonomous industrial adjustment processes of participating countries. Furthermore, actions taken under this Arrangement should be accompanied by the pursuit of appropriate economic and social policies, in a manner consistent with national laws and systems, required by changes in the pattern of trade in textiles and in the comparative advantage of participating countries, which policies would encourage businesses which are less competitive internationally to move progressively into more viable lines of production or into other sectors of the economy and provide increased access to their markets for textile products from developing countries.

5. The application of safeguard measures under this Arrangement, subject to recognized conditions and criteria and under the surveillance of an international body set up for that purpose, and in conformity with the principles and objectives of this Arrangement, may in exceptional circumstances become necessary in the field of trade in textile products, and should assist any process of adjustment which would be required by the changes in the pattern of world trade in textile products. The parties to this Arrangement undertake not to apply such measures except in accordance with the provisions of this Arrangement with full regard to the impact of such measures on other parties.

6. The provisions of this Arrangement shall not affect the rights and obligations of the participating countries under the GATT.

7. The participating countries recognize that, since measures taken under this Arrangement are intended to deal with the special problems of textile products, such measures should be

み適用さ  
れること  
の確認

受諾又は  
加入の際  
に通報す  
べき数量  
制限措置

通報され  
た一方の  
数量制限  
等につい  
てとられ  
るべき措

のとして考えられるべきであることを確認する。

注 この取極において「参加国」、「参加輸出国」及び「参加輸入国」というときは、欧州経済共同体を含む。

## 第二条

1 この取極の受諾又はこれへの加入の際に現行のすべての一方的数量制限、二国間取極及び制限的效果を有するその他の数量措置は、規制を行っている参加国が繊維監視機関に詳細に通報するものとし、同機関は、その通報を他の参加国に情報として送付する。この取極の受諾又はこれへの加入の後六十日以内に参加国によつて通報されない措置又は取極は、この取極に反するものと考えられ、直ちに廃棄される。

2 すべての一方的数量制限及び制限的效果を有し、1の規定に従つて通報された他のいかなる数量制限も、ガット（附属書及び議定書を含む）に基づいて正当化されない場合には、この取極に適合させるための次のいずれかの手続の対象でない限り、この取極の効力発生の後一年以内に廃棄される。

(i) この取極の効力発生の後最大限三年の期間内に段階的に

considered as exceptional, and not lending themselves to application in other fields.

1 The expressions "participating country", "participating exporting country" and "participating importing country", wherever they appear in this Arrangement, shall be deemed to include the European Economic Community.

## Article 2

1. All existing unilateral quantitative restrictions, bilateral agreements and any other quantitative measures in force which have a restrictive effect shall be notified in detail by the restraining participating country, upon acceptance of or accession to this Arrangement, to the Textiles Surveillance Body, which shall circulate the notifications to the other participating countries for their information. Measures or agreements which are not notified by a participating country within sixty days of its acceptance of, or accession to, this Arrangement shall be considered to be contrary to this Arrangement and shall be terminated forthwith.

2. Unless they are justified under the provisions of the GATT (including its Annexes and Protocols), all unilateral quantitative restrictions and any other quantitative measures which have a restrictive effect and which are notified in accordance with paragraph 1 above shall be terminated within one year of the entry into force of this Arrangement, unless they are the subject of one of the following procedures to bring them into conformity with the provisions of this Arrangement:

(i) inclusion in a programme, which should be adopted and notified to the Textiles

現行の制限を撤廃することを目的とし、(ii)の規定に基づいて締結された又は交渉中の二国間取極を考慮した計画に含めること。その計画は、この取極の効力発生の日から一年以内に採用され、かつ、繊維監視機関に通報されなければならない。ただし、制限の実質的撤廃及び残存割当ての実質的増加を含む主な努力が第一年度に行われることが了解される。

(iii) この取極の効力発生の後一年の期間内に第四条の規定に基づいて締結された又は交渉中の二国間取極に含めること。例外的な理由によりその二国間取極が一年の期間内に締結されない場合には、関係参加国と協議の上、繊維監視機関の同意を得てこの期間を一年を超えない範囲で延長することができ。

(iii) 次条の規定に従つて交渉された取極又は採用された措置に含めること。

通報され  
た二国間  
取極につ  
いてとら  
れるべき  
措置

3 1の規定に従つて通報された現行のすべての二国間取極は、ガット(附属書及び議定書を含む)に基づいて正当化される場合を除くほか、この取極の効力発生時から一年以内に廃棄され、この取極に基づいて正当化され又はこの取極に合致するよう修正されなければならない。

4 2及び3の規定の適用上、参加国は、次条及び第四条の規定に従つて相互に受諾可能な解決を得ること及びこの取極を受諾した最初の年からできる限り完全に現行の制限を撤廃す

参加国は、  
2及び3  
の規定の  
適用上必

Surveillance Body within one year from the date of coming into force of this Arrangement, designed to eliminate existing restrictions in stages within a maximum period of three years from the entry into force of this Arrangement and taking account of any bilateral agreement either concluded or in course of being negotiated as provided for in (ii) below; it being understood that a major effort will be made in the first year, covering both a substantial elimination of restrictions and a substantial increase in the remaining quotas;

(ii) inclusion, within a period of one year from the entry into force of this Arrangement, in bilateral agreements negotiated, or in course of negotiation, pursuant to the provisions of Article 4; if, for exceptional reasons, any such bilateral agreement is not concluded within the period of one year, this period, following consultations by the participating countries concerned and with the concurrence of the Textiles Surveillance Body, may be extended by not more than one year;

(iii) inclusion in agreements negotiated or measures adopted pursuant to the provisions of Article 3.

3. Unless justified under the provisions of the GATT (including its Annexes and Protocols), all existing bilateral agreements notified in accordance with paragraph 1 of this Article shall, within one year of the entry into force of this Arrangement, either be terminated or justified under the provisions of this Arrangement or modified to conform therewith.

4. For the purposes of paragraphs 2 and 3 above the participating countries shall afford full opportunity for bilateral consultation and negotiation aimed at arriving at mutually

要な二国間の協議及び交渉、十分に機会を与えること

組織監視機能の監視、検討、審議及び勧告

貿易制限の規制

この条の規定適用上の留意事項

ることを目的とする二国間の協議及び交渉に対し、十分な機会を与える。参加国は、この条の規定に従つてとられた行動及び交渉の状況について、この取極の効力発生時から一年以内に組織監視機関に個別に報告する。

5 組織監視機関は、4にいう報告の受領の時から九十日以内にその報告についての検討を終了する。組織監視機関は、この検討に際し、すべての行動がこの取極に合致してとられたかどうかについて審議する。組織監視機関は、この条の規定の実施を容易にするよう直接の関係参加国に対して適当な勧告を行うことができる。

### 第三条

1 ガット（附属書及び議定書を含む。）に基づいて正当化される場合を除くほか、参加国は、繊維製品の貿易について新たな制限を適用し又は現行の制限を強化することをこの条の規定に基づいて正当化されない限り行つてはならぬ。

2 参加国は、この取極の合意された原則及び目的に十分な考慮を払い、かつ、輸入国及び輸出国の利益を十分に尊重して、この条の規定が慎重に適用されること及びその適用が附属書Aに定める市場攪乱を引き起こしている製品及びその輸出国に限られることについて合意する。参加国は、すべての国からの輸入に考慮を払うものとし、衡平を確保するための適当な措

acceptable solutions in accordance with Articles 3 and 4 of this Arrangement and permitting from the first year of the acceptance of this Arrangement the elimination as complete as possible of the existing restrictions. They shall report specifically to the Textiles Surveillance Body within one year of the entry into force of this Arrangement on the status of any such actions taken or negotiations undertaken pursuant to this Article.

5. The Textiles Surveillance Body shall complete its review of such reports within ninety days of their receipt. In its review it shall consider whether all the actions taken are in conformity with this Arrangement. It may make appropriate recommendations to the participating countries directly concerned so as to facilitate the implementation of this Article.

### Article 3

1. Unless they are justified under the provisions of the GATT (including its Annexes and protocols) no new restrictions on trade in textile products shall be introduced by participating countries nor shall existing restrictions be intensified, unless such action is justified under the provisions of this Article.

2. The participating countries agree that this Article should only be resorted to sparingly and its application shall be limited to the precise products and to countries whose exports of such products are causing market disruption as defined in Annex A taking full account of the agreed principles and objectives set out in this Arrangement and having full regard to the interests of both importing and exporting

置を維持するよう努める。参加国は、二以上の参加国からの輸入により市場攪乱が生じておりかつこの条の規定の適用を回避することができない場合には、第六条の規定に留意して差別的措置を回避するよう努める。

3 参加輸入国は、その見解によれば、附属書 A の市場攪乱の定義に基づき既に規制の対象となつていない繊維製品の輸入によりその市場が攪乱されている場合には、その攪乱を除去するため、関係参加輸出国との協議を求める。輸入国は、その協議の要請においてそのような製品の輸出が規制されるべきであると考える特定の水準を提示することができ。その水準は、附属書 B に定める一般的水準よりも低いものであつてはならない。関係輸出国は、直ちにその協議の要請に応じなければならない。輸入国の協議の要請には、その要請の理由及び正当性に関する詳細なかつ事実即ち説明書（市場攪乱の要因に関する最新の資料を含む）が付されなければならない。この情報、要請を行つた国が同時に繊維監視機関の議長に通報する。

4 協議において、関係繊維製品の貿易を制限することが必要な状態にあることが相互に了解される場合には、制限の水準は、附属書 B に定める水準よりも低くない水準に定められる。この合意の詳細は、繊維監視機関に通報されなければならない。同機関は、その合意がこの取極に基づいて正当化されるもの

countries. Participating countries shall take into account imports from all countries and shall seek to preserve a proper measure of equality. They shall endeavour to avoid discriminatory measures where market disruption is caused by imports from more than one participating country and when resort to the application of this Article is unavoidable, bearing in mind the provisions of Article 6.

3. If, in the opinion of any participating importing country, its market in terms of the definition of market disruption in Annex A is being disrupted by imports of a certain textile product not already subject to restraint, it shall seek consultations with the participating exporting country or countries concerned with a view to removing such disruption. In its request the importing country may indicate the specific level at which it considers that exports of such products should be restrained, a level which shall not be lower than the general level indicated in Annex B. The exporting country or countries concerned shall respond promptly to such request for consultations shall be accompanied by a detailed factual statement of the reasons and justification for the request, including the latest data concerning elements of market disruption, this information being communicated at the same disruption, this information being communicated at the same time by the requesting country to the Chairman of the Textiles Surveillance Body.

4. If, in the consultation, there is mutual understanding that the situation calls for restrictions on trade in the textile product concerned, the level of restriction shall be fixed at a level not lower than the level indicated in Annex B. Details of the agreement reached shall be communicated to the Textiles Surveillance Body which shall

であるかどうかを判断する。

5 (i) もつとも、関係参加輸出国が要請を受領した日から六十日の期間の満了後に輸出規制の要請又はこれに代わる解決策について合意がない場合には、要請を行った参加国は、市場擾乱（附属書 A に定める。）を起こしている繊維及び繊維製品に関し、3 に規定する参加国からの国内需要向けの輸入を、当該参加輸出国がその要請を受領した日に始まる十二箇月の期間について、附属書 B に定める水準よりも低い水準で行うことを拒絶することができる。その水準は、当該貿易の商業的参加者に対する不当な困難を回避するためこの条の目的に合致する可能な範囲内で高い水準へ調整することができる。同時に、この問題は、繊維監視機関に直ちに通報される。

(ii) もつとも、いずれかの参加国が六十日の期間の満了前に繊維監視機関に問題を付託することができる。

(iii) いずれの場合にも、繊維監視機関は、直ちに問題を調査するものとし、問題が付託された日から三十日以内に直接の関係参加国に対して適当な勧告を行う。その勧告は、繊維委員会及びガット理事会对しても、情報として送付される。関係参加国は、勧告を受領したときは、既にとられた又は企図されている措置についてその開始、継続、修正

determine whether the agreement is justified in accordance with the provisions of this Arrangement.

5. (i) If, however, after a period of sixty days from the date on which the request has been received by the participating exporting country or countries, there has been no agreement either on the request for export restraint or on any alternative solution, the requesting participating country may decline to accept imports for retention from the participating country or countries referred to in paragraph 3 above of the textiles and textile products causing market disruption (as defined in Annex A) at a level for the twelve-month period beginning on the day when the request was received by the participating exporting country or countries not less than the level provided for in Annex B. Such level may be adjusted upwards to avoid undue hardship to the commercial participants in the trade involved to the extent possible consistent with the purposes of this Article. At the same time the matter shall be brought for immediate attention to the Textiles Surveillance Body.

(ii) However, it shall be open for either party to refer the matter to the Textiles Surveillance Body before the expiry of the period of sixty days.

(iii) In either case the Textiles Surveillance Body shall promptly conduct the examination of the matter and make appropriate recommendations to the parties directly concerned within thirty days from the date on which the matter is referred to it. Such recommendations shall also be forwarded to the Textiles Committee and to the GATT Council for their information. Upon receipt of such recommendations the



又は停止に關して検討する。

緊急事態  
における  
措置

- 6 5に規定する六十日の期間内に繊維製品の輸入が、救済し難い損害を生ずる重大な市場攪乱を起すこととなるような極めて異常かつ重大な事態においては、輸入国は、関係輸出国に對し、そのような損害を回避するため緊急に二国間で協力するよう要請するものとし、同時に、繊維監視機関に對し事態の詳細を十分に通報する。関係国は、この問題に關する3の規定に係る協議を害することなく、事態を処理するために必要と考ふる相互に受諾可能な暫定的取極を締結することができる。暫定的取極を締結することができない場合には、一時的規制措置を、特に当該貿易の商業的参加者に対する不当な困難を回避するため、附屬書Bに定める水準よりも高い水準で適用することができる。輸入国は、そのような措置の目的を害することとなる急速な引渡しの可能性がある場合を除くほか、参加輸出国に對しこの措置について少なくとも一週間の事前の通告を行い、かつ、3の規定に基づく協議を行い又は継続する。この6の規定に基づいて措置がとられる場合には、いずれの参加国も、繊維監視機関に對して問題を付託することができる。繊維監視機関は、5に規定する方法でその作業を行う。参加輸入国は、繊維監視機関の勧告を受領したときは、既にとられた措置を検討し、同機関に對しそれに関する報告を行う。

participating countries concerned should review the measures taken or contemplated with regard to their institution, continuation, modification or discontinuation.

6. In highly unusual and critical circumstances, where imports of a textile product or products during the period of sixty days referred to in paragraph 5 above would cause serious market disruption giving rise to damage difficult to repair, the importing country shall request the exporting country concerned to cooperate immediately on a bilateral emergency basis to avoid such damage, and shall, at the same time, immediately communicate to the Textiles Surveillance Body the full details of the situation. The countries concerned may make any mutually acceptable interim arrangement they deem necessary to deal with the situation without prejudice to consultations regarding the matter under paragraph 3 of this Article. In the event that such interim arrangement is not reached, temporary restraint measures may be applied at a level higher than that indicated in Annex B with a view, in particular, to avoiding undue hardship to the commercial participants in the trade involved. The importing country shall give, except where possibility exists of quick delivery which would undermine the purpose of such measure, at least one week's prior notification of such action to the participating exporting country or countries and enter into, or continue, consultations under paragraph 3 of this Article. When a measure is taken under this paragraph either party may refer the matter to the Textiles Surveillance Body. The Textiles Surveillance Body shall conduct its work in the manner provided for in paragraph 5 above. Upon receipt of recommendations from the Textiles Surveillance Body the participating importing country shall

この条の規定適用に当たり注意すべき事項

この条に基づいてとられる措置の期限

適用措置の検討、協議及び報告等

7 参加国は、この条の規定に基づく措置を適用する場合には、その措置を適用するに当たり輸出国、特に開発途上にある国の生産及び市場取引に損害を与えることを回避することに努めるものとし、繊維製品の貿易に対する追加的な非関税障害を設けることとなるいかなる措置をも回避する。参加国は、速やかに協議を行うことにより、特に既に積み出された又は積み出されようとしている製品に関し、適当な手続を定める。合意が得られない場合には、問題を繊維監視機関に付託することができるとし、同機関は、適当な勧告を行う。

8 この条の規定に基づいてとられる措置は、一年を超えない一定の期間を限つて適用することができる。ただし、直接の関係参加国の間で更新又は延長について合意が得られる場合には、追加的期間として一年間更新し又は延長することができる。この場合には、附属書Bの規定が適用される。更新、延長、修正又は撤廃に関する提案又はそれに関する意見の相違は、繊維監視機関に提出されるものとし、同機関は、適当な勧告を行う。もつとも、この条の規定に基づく二国間の規制に関する合意は、附属書Bの規定に従い、一年を超える期間について行うことができる。

9 参加国は、この条の規定に基づいてとつた措置について引き続き検討を行うものとし、その措置によつて影響を受ける参加国に対してできる限り速やかに措置を撤廃するための十分な協議の機会を与える。参加国は、その措置の撤廃に関する

review the measures taken, and report thereon to the Textiles Surveillance Body.

7. If recourse is had to measures under this Article, participating countries shall, in introducing such measures, seek to avoid damage to the production and marketing of the exporting countries, and particularly of the developing countries, and shall avoid any such measures taking a form that could result in the establishment of additional non-tariff barriers to trade in textile products. They shall, through prompt consultations, provide for suitable procedures, particularly as regards goods which have been, or which are about to be, shipped. In the absence of agreement, the matter may be referred to the Textiles Surveillance Body, which shall make the appropriate recommendations.

8. Measures taken under this Article may be introduced for limited periods not exceeding one year, subject to renewal or extension for additional periods of one year, provided that agreement is reached between the participating countries directly concerned on such renewal or extension. In such cases, the provisions of Annex B shall apply. Proposals for renewal or extension, or modification or elimination or any disagreement thereon shall be submitted to the Textiles Surveillance Body, which shall make the appropriate recommendations. However, bilateral restraint agreements under this Article may be concluded for periods in excess of one year in accordance with the provisions of Annex B.

9. Participating countries shall keep under review any measures they have taken under this Article and shall afford any participating country or countries affected by such measures, adequate opportunity for consultation with a view to the elimination of the measures as

進展について、随時、かつ、いかなる場合にも一年に一回、繊維監視機関に報告する。

#### 第四条

1 参加国は、繊維の分野における貿易政策の実施に当たつて、この取極の受諾又はこれへの加入により、この分野において生ずる困難の解決策の探究を多数国間の方法で行うこととし、たものであることに十分に留意する。

2 もつとも、参加国は、この取極の基本的目的及び原則に合致して、一方において輸入国における市場攪乱（附属書Aに定める）の眞の危険及び輸出国における繊維製品貿易の攪乱を除去するため、他方において繊維製品貿易の拡大及び秩序ある発展並びに参加国の衡平な取扱いを確保するため、相互に受諾可能な条件で二国間取極を締結することができる。

3 この条の規定に基づいて維持される二国間取極は、基準となる水準及び伸び率を含む総体的条件において、第三条に定める措置よりも自由なものでなければならぬ。そのような二国間取極は、その取極に基づいて定める水準の輸出を十分に促進するよう意図され及び運用されるものとし、貿易の秩序ある拡大の必要及び関係輸入国の国内市場の諸条件に即した、かつ、その取極に基づく貿易の実施において相当の柔軟性を確保するような規定を含む。その規定は、基準となる水準、伸び、天然の繊維、人造繊維及び化学繊維の増加する代

soon as possible. They shall report from time to time, and in any case once a year, to the Textiles Surveillance Body on the progress made in the elimination of such measures.

#### Article 4

1. The participating countries shall fully bear in mind, in the conduct of their trade policies in the field of textiles, that they are, through the acceptance of, or accession to, this Arrangement, committed to a multilateral approach in the search for solutions to the difficulties that arise in this field.

2. However, participating countries may, consistently with the basic objectives and principles of this Arrangement, conclude bilateral agreements on mutually acceptable terms in order, on the one hand, to eliminate real risks of market disruption (as defined in Annex A) in importing countries and disruption to the textile trade of exporting countries, and on the other hand to ensure the expansion and orderly development of trade in textiles and the equitable treatment of participating countries.

3. Bilateral agreements maintained under this Article shall, on overall terms, including base levels and growth rates, be more liberal than measures provided for in Article 3 of this Arrangement. Such bilateral agreements shall be designed and administered to facilitate the export in full of the levels provided for under such agreements and shall include provisions assuring substantial flexibility for the conduct of trade thereunder, consistent with the need for orderly expansion of such trade and conditions in the domestic market of the importing country concerned. Such provisions should encompass areas of basic

替性の認識、繰入れ、繰越し、ある製品群から他の製品群への移行並びにそのような二国間取極の締約国が相互に満足することができるとの措置の分野を包含ししなければならない。

4 参加国は、この条の条件に従つて効力を生ずる取極の詳細をその効力発生の日から三十日以内に繊維監視機関に通報する。繊維監視機関は、その取極が修正され又は停止されるときは、直ちに通報を受ける。繊維監視機関は、関係締約国にとつて適切であると考える勧告を行うことができる。

## 第五条

第三条及び前条の規定に基づく繊維製品の輸入に対する制限は、柔軟かつ衡平な方法で運用するものとし、過度の分類は、避ける。参加国は、協議により、割当て及び規制水準の運用のための措置（輸出者間の割当ての配分に関する適当な措置を含む。）を、割当ての利用を十分に促進するような方法で定める。参加輸入国は、繊維の構成及び自国の国内市場の同一部門における競争の双方に関し、確立している関税の分類、輸出入取引における通常の商慣行に基づく数量の単位等の諸要素について十分に考慮すべきである。

## 第六条

1 開発途上にある国の必要に対し特別の注意を払う参加国の

levels, growth, recognition of the increasing interchangeability of natural, artificial and synthetic fibres, carry forward, carryover, transfers from one product grouping to another and such other arrangements as may be mutually satisfactory to the parties to such bilateral agreements.

4. The participating countries shall communicate to the Textiles Surveillance Body full details of agreements entered into in terms of this Article within thirty days of their effective date. The Textiles Surveillance Body shall be informed promptly when any such agreements are modified or discontinued. The Textiles Surveillance Body may make such recommendations as it deems appropriate to the parties concerned.

## Article 5

Restrictions on imports of textile products under the provisions of Article 3 and 4 shall be administered in a flexible and equitable manner and overcategorization shall be avoided. Participating countries shall, in consultation, provide for arrangements for the administration of the quotas and restraint levels, including the proper arrangement for allocation of quotas among the exporters, in such a way as to facilitate full utilization of such quotas. The participating importing country should take full account of such factors as established tariff classification and quantitative units based on normal commercial practices in export and import transactions, both as regards fibre composition and in terms of competing for the same segment of its domestic market.

## Article 6

1. Recognizing the obligations of the partici-

国に對する特別配

開發途上の國からの輸出に對する特別配

小規模輸出の國に對する特別配

義務を認識し、この取極に基づき開發途上にある國の貿易に影響を及ぼす規制を適用する輸入國がその規制（基準となる水準、伸び率等の要素を含む）に關し他の國に對する条件よりも有利な条件を定めることは、適當であり、かつ、衡平の義務に適合したものと認められる。開發途上にある國の輸出が既に規制の対象となつており、その規制がこの取極に基づいて維持される場合には、一層大きい割当て及び自由な伸び率のための規定が設けられなければならない。もつとも、確立した供給者の利益を不當に害し又は現行の貿易の形態を著しくゆがめることがあつてはならないことに留意されなければならない。

2 開發途上にある國からの繊維製品の輸出のための特別な待遇の必要性を認め、開發途上にある國が当該市場に新たに加わる場合その繊維部門の製品の輸出割当ての設定について過去の実績の基準は、適用されず、その輸出については一層高い伸び率が与えられる。この特別の待遇は、確立した供給者の利益を不當に害し又は現行の貿易の形態を著しくゆがめるものでないよう留意されなければならない。

3 繊維輸出の総量が他の國の輸出の総量に比較して小さい参加國からの輸出に對する規制は、その参加國の輸出が当該輸入國のこの取極の対象となつてゐる繊維の輸入総量において占めてゐる百分率が小さい場合には、通常避けられなければならない。

# 三

pating countries to pay special attention to the needs of the developing countries, it shall be considered appropriate and consistent with equity obligations for those importing countries which apply restrictions under this Arrangement affecting the trade of developing countries to provide more favourable terms with regard to such restrictions, including elements such as base level and growth rates, than for other countries. In the case of developing countries whose exports are already subject to restrictions and if the restrictions are maintained under this Arrangement, provisions should be made for higher quotas and liberal growth rates. It shall, however, be borne in mind that there should be no undue prejudice to the interests of established suppliers or serious distortion in existing patterns of trade.

2. In recognition of the need for special treatment for exports of textile products from developing countries, the criterion of past performance shall not be applied in the establishment of quotas for their exports of products from those textile sectors in respect of which they are new entrants in the markets concerned and a higher growth rate shall be accorded to such exports, having in mind that this special treatment should not cause undue prejudice to the interests of established suppliers or create serious distortions in existing patterns of trade.

3. Restraints on exports from participating countries whose total volume of textile exports is small in comparison with the total volume of exports of other countries should normally be avoided if the exports from such countries represent a small percentage of the total imports of textiles covered by this Arrangement of the importing country concerned.

開發途上  
国の綿製  
品貿易へ  
の特別配  
慮  
加工貿易  
への配慮

再輸入に  
関する特  
別考慮

効果的な  
運用のた  
めの措置

取極の阻  
害回避

4 この取極によつて綿繊維の貿易に対する規制が適用される場合には、割当ての大きさ及び伸びの要素の決定に当たり、開発途上にある国におけるその貿易の重要性に対して特別の考慮が払われる。

5 参加国は、他の参加国を原産地とする繊維製品であつて加工の後再輸出するため一時的輸入制度の下で十分な管理制度及び証明制度に従つて輸入するものの貿易については、可能な限り規制を維持しない。

6 参加国が加工及びその後の再輸入のため他の参加国に輸出した繊維製品の再輸入については、第三条の規定を害することなくその貿易の特殊な性格に照らして、特別のかつ異なつた待遇のための考慮が払われる。

## 第七条

参加国は、情報（要請があるときは、輸入及び輸出の統計を含む）の交換その他の実際的な方法により、この取極の効果的な運用を確保するための措置をとる。

## 第八条

1 参加国は、積換え、仕向地変更又は非参加国の行動によつてこの取極が阻害されることを回避することについて合意する。参加国は、特に、この条に規定する措置について合意する。

4. Where restrictions are applied to trade in cotton textiles in terms of this Arrangement, special consideration will be given to the importance of this trade to the developing countries concerned in determining the size of quotas and the growth element.

5. Participating countries shall not, as far as possible, maintain restraints on trade in textile products originating in other participating countries which are imported under a system of temporary importation for re-export after processing, subject to a satisfactory system of control and certification.

6. Consideration shall be given to special and differential treatment to re-imports into a participating country of textile products which that country has exported to another participating country for processing and subsequent re-importation, in the light of the special nature of such trade without prejudice to the provisions of Article 3.

## Article 7

The participating countries shall take steps to ensure, by the exchange of information, including statistics on imports and exports when requested, and by other practical means, the effective operation of this Arrangement.

## Article 8

1. The participating countries agree to avoid circumvention of this Arrangement by transshipment, re-routing, or action by non-participants. In particular, they agree on the measures provided for in this Article.

阻害回避  
のための  
行政措置

2 参加国は、1にいう阻害を回避するための適当な行政措置をとるために協力することについて合意する。参加国は、取極が阻害されており、その阻害を回避するため適当な行政措置が適用されていないと認める場合には、原産国である輸出国及びその阻害に関係のある他の国と相互に満足することができる解決を速やかに求めるために協議する。解決が得られない場合には、問題は、繊維監視機関に付託される。

第三条及び  
第四条  
の措置を  
とる際  
に  
とられる  
べき措置

3 参加国は、参加輸入国が、第三条及び第四条に規定する措置をとる場合にはその措置の対象となる参加国の輸出がこの取極の参加国でない国からの同種の製品の輸出であつて市場攪乱を起こし又は実際にそのおそれがあるものよりも厳しく規制されないことを確保するための措置をとることに合意する。関係参加輸入国は、この原則が遵守されていない旨又はこの取極の運用がこの取極の参加国でない国との貿易によつて阻害されている旨の参加輸出の申立てに好意的考慮を払う。参加国は、その貿易がこの取極の運用を阻害している場合には、自国の法律に適合する措置をとることによりその阻害を防止することを検討する。

繊維監視  
機関への  
視

4 参加国は、この条の規定に基づいてとられた措置又は意見の相違の詳細を繊維監視機関に通報するものとし、要請があ

2. The participating countries agree to collaborate with a view to taking appropriate administrative action to avoid such circumvention. Should any participating country believe that the Arrangement is being circumvented and that no appropriate administrative measures are being applied to avoid such circumvention, that country should consult with the exporting country of origin and with other countries involved in the circumvention with a view to seeking promptly a mutually satisfactory solution. If such a solution is not reached the matter shall be referred to the Textiles Surveillance Body.

3. The participating countries agree that if resort is had to the measures envisaged in Articles 3 and 4, the participating importing country or countries concerned shall take steps to ensure that the participating country's exports against which such measures are taken shall not be restrained more severely than the exports of similar goods of any country not party to this Arrangement which are causing, or actually threatening, market disruption. The participating importing country or countries concerned will give sympathetic consideration to any representations from participating exporting countries to the effect that this principle is not being adhered to or that the operation of this Arrangement is frustrated by trade with countries not party to this Arrangement. If such trade is frustrating the operation of this Arrangement, the participating countries shall consider taking such actions as may be consistent with their law to prevent such frustration.

4. The participating countries concerned shall communicate to the Textiles Surveillance Body full details of any measures or arrangements taken under this Article or any disagreement

通報及び  
同機関が  
とる措置

追加的な  
貿易上の  
措置の抑  
制

不利な措  
置の対す  
る救済の  
ための協  
議の要請

組織監視  
機関への  
託問及び  
機関の行  
う勧告

組織委員  
会の設置

るときは、同機関は、適当な報告又は勧告を行う。

## 第九条

1 参加国は、この取極に規定する保障措置にかんがみ、この取極の目的を無効にするおそれのある追加的な貿易上の措置をとることをできる限り差し控える。

2 参加国は、他の参加国がとつた1にいう措置により自国の利益が著しく害されると判断する場合には、その措置を適用している国に対し、事態を救済するため協議を行うよう要請することができる。

3 協議により相互に満足することができるとする解決が六十日の期間内に得られない場合には、要請を行つた参加国は、組織監視機関に問題を付託することができるものとし、同機関は、速やかにその問題を討議する。もつとも、関係参加国は、正当な根拠があると認める場合には、六十日の期間の満了前に組織監視機関に問題を付託することができる。組織監視機関は、参加国に対し、適当と認める勧告を行うことができる。

## 第十条

1 この取極の参加国の代表者から成る組織委員会がガットの枠内に設置される。組織委員会は、この取極に基づいて自己に課せられる責任を遂行する。

and, when so requested, the Textiles Surveillance Body shall make reports or recommendations as appropriate.

## Article 9

1. In view of the safeguards provided for in this Arrangement the participating countries shall, as far as possible, refrain from taking additional trade measures which may have the effect of nullifying the objectives of this Arrangement.

2. If a participating country finds that its interests are being seriously affected by any such measure taken by another participating country, that country may request the country applying such measure to consult with a view to remedying the situation.

3. If the consultation fails to achieve a mutually satisfactory solution within a period of sixty days the requesting participating country may refer the matter to the Textiles Surveillance Body which shall promptly discuss such matter, the participating country concerned being free to refer the matter to that body before the expiry of the period of sixty days if it considers that there are justifiable grounds for so doing. The Textiles Surveillance Body shall make such recommendations to the participating countries as it considers appropriate.

## Article 10

1. There is established within the framework of GATT a Textiles Committee consisting of representatives of the parties to this Arrangement. The Committee shall carry out the responsibilities ascribed to it under this Arrangement.



繊維委員  
会の任務

2 繊維委員会は、その任務を遂行し及び繊維監視機関が付託する問題进行处理するため、随時、少なくとも一年に一回会合する。繊維委員会は、参加国が定める研究の準備を行う。繊維委員会は、繊維製品の世界的な生産及び貿易の現状の分析（調整を容易にする措置を含む。）を行うものとし、繊維製品の貿易の拡大及び自由化を推進する方法に関する自己の見解を提示する。繊維委員会は、その任務を遂行するために必要な統計上の情報及び他の情報を収集するものとし、このような情報を提供するよう参加国に要請する権限を与えられる。

繊維委員  
会への問  
題付託

3 この取極の解釈又は適用に関する参加国の意見の不一致の問題は、繊維委員会にその見解を得るため付託することができる。

繊維委員  
会のガット  
理事會  
への報告

4 繊維委員会は、一年に一回、この取極の運用を検討し、これについてガット理事会に報告する。繊維委員会は、この検討に資するため繊維監視機関の報告を入手するものとし、この報告の写しは、ガット理事会に送付される。第三年度にはこれに先立つ期間におけるこの取極の運用に照らし、主要な検討を行う。

取極の延  
長修正  
又は終了  
に關する  
會合

5 繊維委員会は、この取極を延長し、修正し又は終了させるかどうかについて考慮するため、この取極の有効期間の満了の一年前までに会合する。

第十一条

2. The Committee shall meet from time to time and at least once a year to discharge its functions and to deal with those matters specifically referred to it by the Textiles Surveillance Body. It shall prepare such studies as the participating countries may decide. It shall undertake an analysis of the current state of world production and trade in textile products, including any measures to facilitate adjustment and it shall present its views regarding means of furthering the expansion and liberalization of trade in textile products. It will collect the statistical and other information necessary for the discharge of its functions and will be empowered to request the participating countries to furnish such information.

3. Any case of divergence of view between the participating countries as to the interpretation or application of this Arrangement may be referred to the Committee for its opinion.

4. The Committee shall once a year review the operation of this Arrangement and report thereon to the GATT Council. To assist in this review, the Committee shall have before it a report from the Textiles Surveillance Body, a copy of which will also be transmitted to the Council. The review during the third year shall be a major review of this Arrangement in the light of its operation in the preceding years.

5. The Committee shall meet not later than one year before the expiry of this Arrangement in order to consider whether the Arrangement should be extended, modified or discontinued.

Article 11

織維監視  
設置

1 織維委員会は、この取極の実施を監督する織維監視機関を設置する。織維監視機関は、その能率的な運営を確保するために織維委員会の定める基準に従つてこの取極の参加国が任命する議長及び八の構成国から成る。織維監視機関の構成国の数を均衡させ及びこの取極の参加国を広範に代表させるため適宜その構成国を交替するための規定が設けられる。

織維監視  
任務

2 織維監視機関は、常設機関とみなされ、この取極に基づいて同機関に要請される任務の遂行のため必要に応じて会合する。織維監視機関は、参加国から提供される情報で、同機関が参加国又は他の情報源から入手することを決定する必要な詳細及び説明により補完されたものを使用する。更に、技術上の補佐のためガット事務局の役務を用いることができるものとし、また、構成国が推挙する技術専門家の意見を聴取することができる。

織維監視  
措置

3 織維監視機関は、この取極の条項によつて特に必要とされる措置をとる。

4 この取極に規定する参加国間における二国間の交渉又は協議において相互に合意される解決が得られない場合には、織維監視機関は、いずれかの参加国の要請により、問題を十分にかつ速やかに考慮した上で関係参加国に勧告を行う。

織維監視  
勧告

5 織維監視機関は、いずれかの参加国の要請により、その参加国と直接の関係参加国との間の協議において満足な解決が得られなかつた場合には、その参加国が自国の利益に反する

1. The Textiles Committee shall establish a Textiles Surveillance Body to supervise the implementation of this Arrangement. It shall consist of a Chairman and eight members to be appointed by the parties to this Arrangement on a basis to be determined by the Textiles Committee so as to ensure its efficient operation. In order to keep its membership balanced and broadly representative of the parties to this Arrangement provision shall be made for rotation of the members as appropriate.
2. The Textiles Surveillance Body shall be considered as a standing body and shall meet as necessary to carry out the functions required of it under this Arrangement. It shall rely on information to be supplied by the participating countries, supplemented by any necessary details and clarification it may decide to seek from them or from other sources. Further, it may rely for technical assistance on the services of the GATT secretariat and may also hear technical experts proposed by one or more of its members.
3. The Textiles Surveillance Body shall take the action specifically required of it in articles of this Arrangement.
4. In the absence of any mutually agreed solution in bilateral negotiations or consultations between participating countries provided for in this Arrangement, the Textiles Surveillance Body at the request of either party, and following a thorough and prompt consideration of the matter, shall make recommendations to the parties concerned.
5. The Textiles Surveillance Body shall, at the request of any participating country, review promptly any particular measures or arrangements which that country considers to be detrimental to its interests where consuli-